

8 月 10 日に行われた「細菌検査の見方」の研修会には 34 名の方が参加されました。研修会の中や、アンケート内での質問事項などいくつかありましたのでご紹介します。

Q1. 痰培養の検査の痰は口腔ケアをして採取すればいいの？

うがいや、口腔ケアを実施してから採取することが重要です。

口腔ケアで、口腔内常在菌を除去して、良質な痰を検出することが重要です。良質な痰は起因菌の決定に役立ち最適な治療につながります。

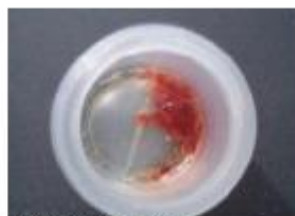
検査に適した痰の例

良い痰の例 (この写真は、良い痰の条件を満たしています。)

条件 ・粘性部分がある ・新鮮である ・うがいなどで口の中の細菌が除かれている



悪い痰の例 (このような痰では正しい結果が得られない可能性があります。)



唾液 (つば)

長時間放置されたものが解けてしまっている

多量の血液が含まれたもの

※粘性がでない場合は痰運動や嚥病なども有効です。
詳しくは担当医師までお問い合わせ下さい。

参考資料: 新 結核菌検査指針 2000

Q2. 早朝の一般尿検査は提出何時間前までいいの？

A: 提出 3 時間前までとしています。9 時提出であれば 6 時頃だと OK です。

それ以上経過すると、糖と潜血反応が低下するようです。その他、沈査があったりすると白血球は 1 時間くらいで壊れるという報告があります。培養検体は冷蔵保存でお願いします。量ですがカップ 1/4 程度、スピッツは 1 本でお願いします。

Q3. 滅菌スワブの違いを教えてください

A: 白: 便や膿などの検体に適しています。嫌気性菌などを疑った場合に使用します。

青: 咽頭や腔培養に適しています。常在菌を増殖させにくいつくりになっています。

